

第2学年 国語科学習指導案

平成29年9月25日(月) 2校時

授業者 阿達 愛実

1 単元名 「どうぶつ園のじゅうい ～植田さんに感想を伝えよう～」

2 本時のねらい

- 作例を読んでそのよさを話し合うことを通して、3つ目のまとまりには、獣医の仕事と自分の知識や体験とを比べて考えたことを書くことを理解し、文に表すことができる。

3 目指す子どものかかわる姿

- 3つ目のまとまりに書く内容について、友達と話し合う姿。
- 友達にアドバイスをしたり、友達の意見を聞いたりする姿。

4 児童の実態

(1) 本時にかかわる学力実態

- ・1学期に学習した「たんぼぼのちえ」では、時間を表す言葉（「春になると」「やがて」など）を意識して読むこと、わけを表す時に「～からです」を使うことに取り組んだ。帰りの会のスピーチでも、「なぜかという～からです。」を使って、頑張っていたことのわけを話す活動に取り組んでいる。また、「スイミー」では、文章を読んで、好きだと思うところとそのわけについて、「心に残った」「ドキドキした」などの言葉を使って感想を書いた。「スイミーに手紙を書こう」と、相手意識を持たせることで、活動に意欲的に取り組むことができた。
- ・読むことに関して、教科書の内容を理解するのに時間がかかる児童が1名いる。どの程度理解できているかよく確認したり、教師が補足説明をしたりする必要がある。また、書くことに関しては、文を考えて書くことに時間がかかる児童が2名いる。考えを聞き取る、書き出しをノートに書くなどの支援が必要である。

(2) かかわり合い

<p>このような子どもに</p> <p>A 自分の知識や体験と比べて考えたことを書けばよいことが分かり、具体的なイメージがある。</p> <p>B 自分の知識や体験と比べて考えたことを書けばよいことは分かるが、具体的なイメージはできていない。</p> <p>C 何を書いたらよいか分からない。</p>	かかわり合い 	<p>このような姿になるだろう</p> <p>A 自分の知識や体験と比べて考えたことを書いたり、友達にアドバイスしたりすることができる。</p> <p>B 自分の知識や体験と比べて考えたことを書くことができる。</p> <p>C 友達の考えを聞いて、自分の知識や体験と比べたことを書くことが分かり、文を書くことができる。</p>
---	------------	---

5 指導計画 (全12時間)

次	時	学習活動
一	1	○「植田さんに、文章を読んで考えたことを伝えよう」という単元全体のめあてを設定し、学習の見通しをもつ。 ○音読し、獣医の1日の仕事について、大体的内容を知る。
	2	○獣医の仕事について、どこを読んでどう思ったのか書く。
二	3～6	○時間の順序に気をつけて、獣医の仕事とそのわけや工夫を読み取り、感想を書く。
	7	○獣医の一日の仕事を振り返り、表にまとめる。
三	8	○植田さんに一番伝えたい感想を選び、感じたこととそのわけ・獣医さんの仕事の様子について書く。
	9	○獣医の仕事について、自分の知識や体験と比べて考えたことを書く。(本時)
	10	○感想文を友達と読み合い、推敲する。
	11	○感想文を清書する。
	12	○感想文を発表し、考えたことを伝え合う。

6 本時の指導 (9/12 時間)

時間	学習活動	教師の働きかけと予想される児童の反応	・留意点 ◇かかわり合い ☆評価							
つかむ 5分	1 本時の問い・願いをもつ。	<p>T 植田さんへの手紙の、2つ目のまとまりまで書けました。植田さんに考えたことがよく伝わるようにするには、あとどんなことを書いたらよいですか。</p> <table border="1" data-bbox="406 369 1109 616"> <tr> <td data-bbox="406 369 638 616">A 知っていることや身の回りのことと比べて考えたことを書いたらどうか。</td> <td data-bbox="638 369 869 616">B 植田さんによく分かるように、もう少し詳しく書きたいな。</td> <td data-bbox="869 369 1109 616">C 思いつかないな。どんなことを書けばよいのかな。</td> </tr> </table> <p>◎3つ目のまとまりには、どんなことを書いたらよくなったかわるのかな。</p>	A 知っていることや身の回りのことと比べて考えたことを書いたらどうか。	B 植田さんによく分かるように、もう少し詳しく書きたいな。	C 思いつかないな。どんなことを書けばよいのかな。	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを用意する。(前時までに2つ目のまとまりまで書かせておく。) ・◎は、ノートに書かせる。 				
A 知っていることや身の回りのことと比べて考えたことを書いたらどうか。	B 植田さんによく分かるように、もう少し詳しく書きたいな。	C 思いつかないな。どんなことを書けばよいのかな。								
解決する 30分	2 作例を読んで話し合う。 3 獣医の仕事について、自分の知識や体験と比べて考えたことを書く。	<p>T お手本にはどんなことが書いてあるか確かめながら、3つ目のまとまりを一緒に読みます。</p> <p>T 3つ目のまとまりに、みんなならどんなことを書きますか。心の中で考えましょう。</p> <p>T ペアで話し合ひましょう。困っている人には、一緒に考えてアドバイスをしましょう。</p> <table border="1" data-bbox="406 985 1109 1254"> <tr> <td data-bbox="406 985 638 1254">A 自分と似ていることを書けばいいから、うさぎ当番のことと比べて書こうと思うよ。</td> <td data-bbox="638 985 869 1254">B ぼくは、にほんぎるところを書きたいから、薬を飲んだときのことでいいのかな。</td> <td data-bbox="869 985 1109 1254">C 2のまとまりまでは書けたけれど、3のまとまりにはどんなことを書けばいいのかな。</td> </tr> </table> <p>T ペアで話し合ったことを、全体にも教えてください。</p> <table border="1" data-bbox="406 1332 1109 1635"> <tr> <td data-bbox="406 1332 638 1635">A 私は、見回りの場面が、うさぎ当番のことと比べて似ていると思ったので、それを書こうと思います。</td> <td data-bbox="638 1332 869 1635">B ぼくも、にほんぎると同じで、苦い薬が嫌いなので、お母さんが工夫してくれたことを書きたいです。</td> <td data-bbox="869 1332 1109 1635">C まだ書きたいことが決まらないので、アイデアがほしいです。</td> </tr> </table> <p>T 3つ目のまとまりに書くことがイメージできましたね。では、ワークシートに、3つ目のまとまりの文章を書いてみましょう。</p> <table border="1" data-bbox="406 1792 1109 2004"> <tr> <td data-bbox="406 1792 1109 2004">A わたしが、はじめてうさぎ当番をしたときは、うさぎがすぐにげてしまいました。でも、何回もせわをしていると、なれてくれました。どうぶつたちがあんしんできるようにしているじゅういさんは、すごいと思いました。</td> </tr> </table>	A 自分と似ていることを書けばいいから、うさぎ当番のことと比べて書こうと思うよ。	B ぼくは、にほんぎるところを書きたいから、薬を飲んだときのことでいいのかな。	C 2のまとまりまでは書けたけれど、3のまとまりにはどんなことを書けばいいのかな。	A 私は、見回りの場面が、うさぎ当番のことと比べて似ていると思ったので、それを書こうと思います。	B ぼくも、にほんぎると同じで、苦い薬が嫌いなので、お母さんが工夫してくれたことを書きたいです。	C まだ書きたいことが決まらないので、アイデアがほしいです。	A わたしが、はじめてうさぎ当番をしたときは、うさぎがすぐにげてしまいました。でも、何回もせわをしていると、なれてくれました。どうぶつたちがあんしんできるようにしているじゅういさんは、すごいと思いました。	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書113ページの作例を拡大して黒板に貼る。 ◇3つ目のまとまりに書く内容について、ペアで話し合わせる。 ・ペアで見通しがもてたら、他のペアにアドバイスをさせる。 ◇全体で話し合わせる。 ・Cのように悩んでいる子がいたら、全体でアドバイスを考えさせる。 ・出てきた意見は、キーワードとして黒板に書く。 ・似ているところだけでなく、違うところについて書いてもよいことを伝える。 ・教科書やノートに書いてあることも参考にしよう伝える。 ・早く書き終えた児童には、悩んでいる友達にアドバイスをしよう指示する。
A 自分と似ていることを書けばいいから、うさぎ当番のことと比べて書こうと思うよ。	B ぼくは、にほんぎるところを書きたいから、薬を飲んだときのことでいいのかな。	C 2のまとまりまでは書けたけれど、3のまとまりにはどんなことを書けばいいのかな。								
A 私は、見回りの場面が、うさぎ当番のことと比べて似ていると思ったので、それを書こうと思います。	B ぼくも、にほんぎると同じで、苦い薬が嫌いなので、お母さんが工夫してくれたことを書きたいです。	C まだ書きたいことが決まらないので、アイデアがほしいです。								
A わたしが、はじめてうさぎ当番をしたときは、うさぎがすぐにげてしまいました。でも、何回もせわをしていると、なれてくれました。どうぶつたちがあんしんできるようにしているじゅういさんは、すごいと思いました。										

		<p>B ぼくも、くすりがきらいだけれど、お母さんがゼリーに入れてくれたらのめたことがあります。</p> <p>C ぼくが、はいしゃに行ったときよりも、ワラビーはいたいんじゃないかなと思いました。</p>	<p>☆ 自分の知識や体験と比べて考えたことを書くことができる。(ワークシート)</p>
<p>まとめる 5分</p>	<p>4 本時のまとめをする。</p>	<p>T 3つ目のまとまりに書いたことについて、まとめます。</p> <p>◎知っていることやみのまわりのできごととくらべて、にっていたところ、ちがったところ、考えたことを書くとしたわりやすい。</p>	<p>・児童から出たキーワードをもとに、まとめを書く。</p> <p>・まとめと振り返りは、ノートに書かせる。</p>
<p>振り返る 5分</p>	<p>5 振り返りを書く。</p>	<p>T 今日の勉強で、分かったこと、友達から学んだことなどを書きましょう。</p> <p>A わたしは、うさぎ当ばんのこととくらべて書きました。お手本を見ながら書いたら、分かりやすく書けたと思います。友だちにアドバイスもできて、うれしかったです。</p> <p>B ぼくは、にほんざると同じで、にがいくすりがきらいだから、そのことを書きました。うえださんに、つたわるといいなと思いました。</p> <p>C 3つ目のまとまりに書くことが分かりました。Aさんからアドバイスをもらって、書けました。</p>	<p>・書けない児童には、個別に声を掛けたり、聞き取ったことを書かせたりする。</p>

7 板書計画

◎知っていることやみのまわりのできごととくらべて、にっていたところ、ちがったところ、考えたことを書くとしたわりやすい。

ふりかえり

（教科書113ページの作例）
じゅういさんのしごとで、わたしが
おどろいたのは、いのししのおなか
にきかいを当てたところ。どう
してかという、わたしが、ちゅう
しゃしてもらったときとに
ていからです。

じゅういさんは、いのししがこわ
がらないように、しいくいんさんに
えさ
をたべさせてもらって、その間にき
かいを当てていました。

わたしが、ちゅうしゃをしてもら
ったときも、となりでかんごしん
が、わらって見てくれたので、
こわくありませんでした。

どうぶつがこわがらないように
するじゅういさんは、やさしいな
と思いました。

どうぶつ園のじゅうい
うえださんに、文しよを讀んで考えた
ことを書いてつたえよう。

◎3つ目のまとまりには、どんなことを書いたらよくつたわるのかな。

九月二十五日 月曜日

- ・自分とくらべる
- ・にいているところ
- ・ちがうところ
- ・じゅういさんはどんな人か
- ・うさぎ当番
- ・はいしやさん
- ・きらいなものをたべたこと
- ・ペットのちりよう
- ・びょういんに行ったときのこと